

■ 桂川町農業委員会

桂川町農業委員会委員の任期が7月19日に満了することに伴い、3月15日から農業委員会の委員および農地利用最適化推進委員の推薦・募集を行います。

この推薦・募集結果をもとに、農業委員については議会の同意を得て町長が任命し、農地利用最適化推進委員については農業委員会が委嘱することになります。

■ ライスセンター

J A福岡嘉穂に無償譲渡した旧・桂川町共同作業所、いわゆるライスセンターについては、本年3月に改修工事が

終了しました。今後は、安定的な管理運営のもとに、労力の省力化、農家経営の安定化に努められ、活力ある農業振興に寄与されることを念願する次第です。

■ プレミアム付き商品券

平成28年度のプレミアム付き商品券の発行については、概ね良好に実施することができました。

平成29年度は、国、県等の動向に注視するとともに、事業実施主体である桂川町商工会と協議していく必要があると考えています。

■ 小学校・中学校

平成28年3月に策定した桂

川町教育大綱の教育理念は、「次代を力強く生き抜くために、学び、つなぎ、そして行動する。未来を拓く人材の育成」です。

教育理念に基づき、確かな学力と体力の育成をめざし、平成29年度も引き続き、少人数学級の実施や学力アップ推進講師の配置および土曜学習教室の開設など、一人ひとりの個性や習熟度に応じたきめ細かな指導を実施していきます。

また、通常の学校生活では体験できない自然体験や共同生活を実施するための「セカンドスクール活動のプログラム化」について検討し、子どもたちの「生きる力の育成」に努めたいと考えています。

■ 幼稚園



平成22年度に「桂川幼稚園運営審議会」を設置し、幼稚園の将来構想について答申を受けましたが、その後「子ども

子育て関連3法」の施行など、大きな変化がありました。

このため、答申に示された取り組みの進捗状況は不十分であり、幼稚園教育の在り方を再検討する必要があることから、改めて審議会を設置したいと考えています。

■ 子育て支援

子育て支援事業計画に基づき、保護者の疾病などの理由により、家庭において養育を受けることが一時的に困難な場合、児童養護施設に入所できる「子育て短期支援事業」を行います。

また、保護者のニーズが高い「病児・病後児保育事業」、「一時預り事業」については、現在、医師会などと協議を進めているところです。

なお、待機児童は現時点ではいませんが、今後、途中入所申し込みなども考えられまますので保育士の確保などに努め、安心して子育てができる環境づくりを推進していきたくと考えています。